

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日

上場会社名 蛇の目マシン工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6445 URL <https://www.janome.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 真
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 小林 裕幸 (TEL) 042-661-3071
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	32,645	23.8	3,809	577.3	3,793	715.9	3,000	—
2020年3月期第3四半期	26,362	△10.1	562	△42.6	464	△59.2	150	△78.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 3,558百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 293百万円(△54.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	155.21	—
2020年3月期第3四半期	7.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	51,983	28,616	53.3
2020年3月期	49,360	25,381	49.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 27,718百万円 2020年3月期 24,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	21.1	4,800	314.3	4,700	347.8	3,600	748.8	186.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期3Q	19,521,444株	2020年3月期	19,521,444株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	190,003株	2020年3月期	189,999株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期3Q	19,331,443株	2020年3月期3Q	19,331,523株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に収束の兆しが見られず、世界各国で景気は足踏み状態が続きました。特に感染拡大が著しい欧米では再びロックダウンなどの厳しい措置が講じられ、また国内においては経済活動の再開に向け、各種政策が進められましたが、連日感染者が増加するなど第3波への懸念が顕在化し、再び経済活動を自粛する動きが見られました。

このような中、当社グループにおきましては、引き続き徹底した感染対策をとりながら、従業員の安全確保を図るとともに、巣ごもり消費により増加したミシンの需要に迅速に対応いたしました。

この結果、当第3四半期の売上高は32,645百万円（前年同期比6,282百万円増）、営業利益は3,809百万円（前年同期比3,247百万円増）、経常利益は3,793百万円（前年同期比3,328百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,000百万円（前年同期比2,850百万円増）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

<家庭用機器事業>

家庭用機器事業におきましては、巣ごもり消費により、国内外でミシン需要が高い水準となる中、重要市場である北米及び欧州では、販売機種構成が中・高価格帯にまで波及し、高付加価値製品の販売も伸ばしました。国内では、100周年記念モデルをはじめとした新製品の積極的な投入を行うなど、更なる需要喚起に注力し、好調を維持いたしました。また、ミシンを必要とするお客様へ製品を迅速にお届けするため、海外生産拠点である台湾・タイでは、生産設備の拡充をはじめ、生産体制の強化を図るなど、グループ一丸となり機動的に対応いたしました。

この結果、海外・国内ミシンの販売台数は136万台（前年同期比38万台増）、家庭用機器事業全体の売上高は27,199百万円（前年同期比7,357百万円増）、営業利益は3,930百万円（前年同期比3,320百万円増）となりました。

<産業機器事業>

産業機器事業におきましては、オンラインを併用した商談や徹底した感染対策のもと行われた展示会への出展等、コロナ禍においても精力的な営業活動を続けてまいりました。しかしながら、自動車関連を中心に好転の兆しも見られるものの、新たな設備投資を手控える動きは依然として根強く、卓上ロボット・サーボプレスの販売に加え、ダイカスト鑄造関連事業においても苦戦が続きました。

その結果、産業機器事業全体の売上高は3,363百万円（前年同期比1,008百万円減）、営業損失は292百万円（前年同期は247百万円の営業損失）となりました。

<IT関連事業>

ITソフトウェア開発や情報処理サービス、システム運用管理の受託等を行うIT関連事業の売上高は1,582百万円（前年同期比45百万円減）、営業利益は161百万円（前年同期比26百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は51,983百万円（前連結会計年度末比2,623百万円増）となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の増加等により25,549百万円（前連結会計年度末比3,471百万円増）となりました。固定資産は有形及び無形固定資産の減価償却等により26,433百万円（前連結会計年度末比847百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が短期借入金の減少等により15,065百万円（前連結会計年度末比493百万円減）となり、固定負債は長期リース債務の減少等により8,302百万円（前連結会計年度末比117百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金等の増加により28,616百万円（前連結会計年度末比3,235百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における業績の動向を踏まえ、2020年11月6日に公表いたしました2021年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,886	10,014
受取手形及び売掛金	6,650	6,888
有価証券	—	299
商品及び製品	4,934	4,476
仕掛品	594	771
原材料及び貯蔵品	2,727	2,805
その他	506	537
貸倒引当金	△221	△243
流動資産合計	22,078	25,549
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,818	5,566
土地	14,374	13,973
その他（純額）	2,502	2,300
有形固定資産合計	22,696	21,839
無形固定資産		
その他	849	793
無形固定資産合計	849	793
投資その他の資産	3,735	3,800
固定資産合計	27,281	26,433
資産合計	49,360	51,983

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,084	2,780
短期借入金	10,575	8,243
未払法人税等	243	406
賞与引当金	508	414
その他	2,147	3,220
流動負債合計	15,559	15,065
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	3,420	3,392
退職給付に係る負債	4,052	4,097
その他	946	812
固定負債合計	8,419	8,302
負債合計	23,979	23,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
利益剰余金	7,967	10,655
自己株式	△325	△325
株主資本合計	19,015	21,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54	92
土地再評価差額金	6,630	6,653
為替換算調整勘定	△927	△588
退職給付に係る調整累計額	△222	△142
その他の包括利益累計額合計	5,534	6,015
非支配株主持分	831	898
純資産合計	25,381	28,616
負債純資産合計	49,360	51,983

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	26,362	32,645
売上原価	15,841	18,721
売上総利益	10,521	13,923
販売費及び一般管理費	9,958	10,114
営業利益	562	3,809
営業外収益		
受取利息	16	5
受取配当金	42	31
その他	91	106
営業外収益合計	149	144
営業外費用		
支払利息	75	59
資金調達費用	53	5
為替差損	98	71
その他	19	23
営業外費用合計	247	160
経常利益	464	3,793
特別利益		
固定資産売却益	2	87
特別利益合計	2	87
特別損失		
固定資産除売却損	5	59
減損損失	—	87
特別損失合計	5	147
税金等調整前四半期純利益	461	3,733
法人税、住民税及び事業税	258	688
法人税等調整額	53	△49
法人税等合計	311	639
四半期純利益	150	3,094
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	94
親会社株主に帰属する四半期純利益	150	3,000

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	150	3,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	38
為替換算調整勘定	31	345
退職給付に係る調整額	83	80
その他の包括利益合計	142	464
四半期包括利益	293	3,558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	249	3,458
非支配株主に係る四半期包括利益	43	100

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	I T 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,841	4,371	1,627	25,841	521	26,362
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25	421	331	778	277	1,055
計	19,866	4,793	1,959	26,619	798	27,417
セグメント利益又は損失(△)	609	△247	187	549	△10	538

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	549
「その他」の区分の損失(△)	△10
セグメント間取引消去	23
四半期連結損益計算書の営業利益	562

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	I T 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,199	3,363	1,582	32,145	499	32,645
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	559	319	902	283	1,185
計	27,223	3,923	1,901	33,047	783	33,831
セグメント利益又は損失(△)	3,930	△292	161	3,798	8	3,807

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,798
「その他」の区分の利益	8
セグメント間取引消去	2
四半期連結損益計算書の営業利益	3,809